

# iTools

for **Mastercam** X<sup>5</sup>

## インストールガイド

**JBI**

2次元・3次元CAD/CAMシステム DNCシステム  
NURBS補間 NCデータ最適化システム FA端末装置

**Mastercam** 株式会社 **ジェービーエム**  
正規輸入元 会社

## ● セットアップ

### 1. setup\_iToolsX5.exe を実行します。

セキュリティの警告が出たら「実行」または「はい」などを選択し、インストールを進めてください。

確認画面が出るので「はい」をクリックします。

iTools を使用するには.NET Framework3.5 が必要です。

インストールされていない場合は、インストールするコンポーネント:として表示されるので「同意する」をクリックして先に.NET Framework3.5 をインストールします。

.NET Framework3.5 インストール完了までしばらくお待ちください。

すでに.NET Framework3.5 がインストールされている場合はダイアログが表示されないこともあります。

### 2. iTools for Mastercam X5 セットアップウィザードへようこそ

「次へ >」をクリックします。

### 3. インストールフォルダの選択

MastercamX5 をインストールした下にある CHOOKS フォルダをインストール先として指定します。

1 台の PC を複数の担当で使っている場合、他の担当者が Mastercam および iTools を使用しないならば[このユーザーのみ]を選択します。

「ディスク領域」で各ドライブの必要な空き容量が確認できます。

「次へ >」をクリックします。

### 4. インストールの確認

インストールの条件が整ったことを表示しています。

「次へ>」をクリックするとインストールが始まります。

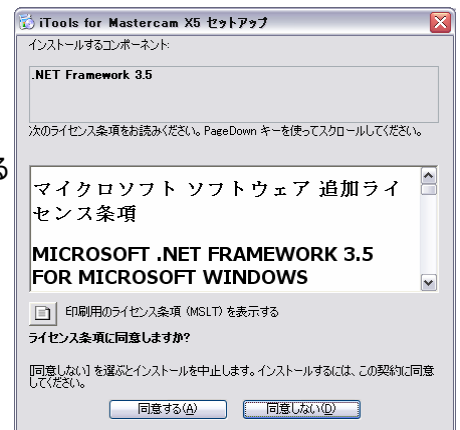
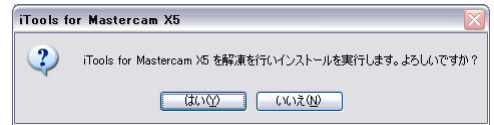
インストール完了までしばらくお待ちください。

### 5. インストール完了しました。

インストール完了です。「完了」をクリックします。

インストーラにより以下のファイルがコピーされます。

iTools.dll	C-Hook アプリケーション (iTools フォルダ内)
iTools.ft	C-Hook アプリケーション定義ファイル
iTools	各種データフォルダ



## ● iTools パスワード設定

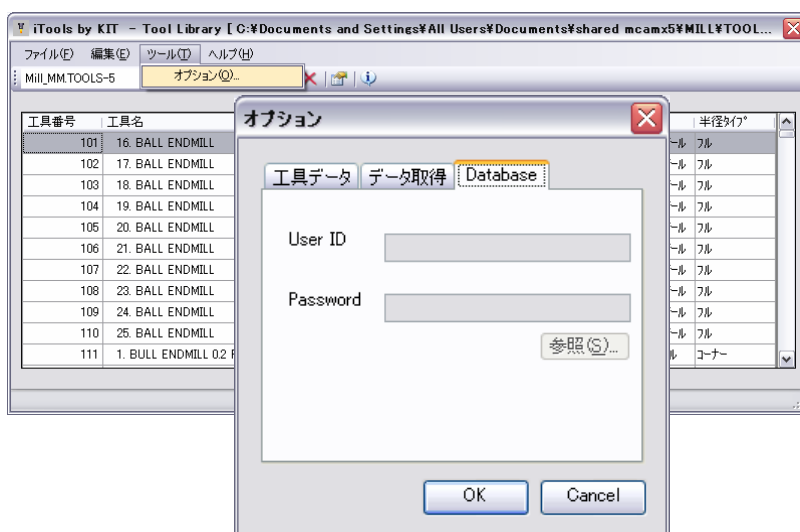
このソフトウェアは、Mastercam とは別のパスワードで管理されています。

インストール後、パスワードが設定されていない状態で起動するとパスワード設定画面が表示されます。

Password 欄に提供されたパスワードを直接入力するか、「参照」をクリックして、提供されたパスワードファイルを指定し設定します。

設定されたパスワードの変更を行う場合は iTools を起動して、プルダウンメニューの[ツール]-[オプション]より[Database] タブを開いてください。

パスワードは WEB のフォーム (iTools ご利用申込書) にしたがってお申し込みいただき、ご入金の確認が出来次第、メールでご登録のアドレスへお送りしています。



## ● 起動

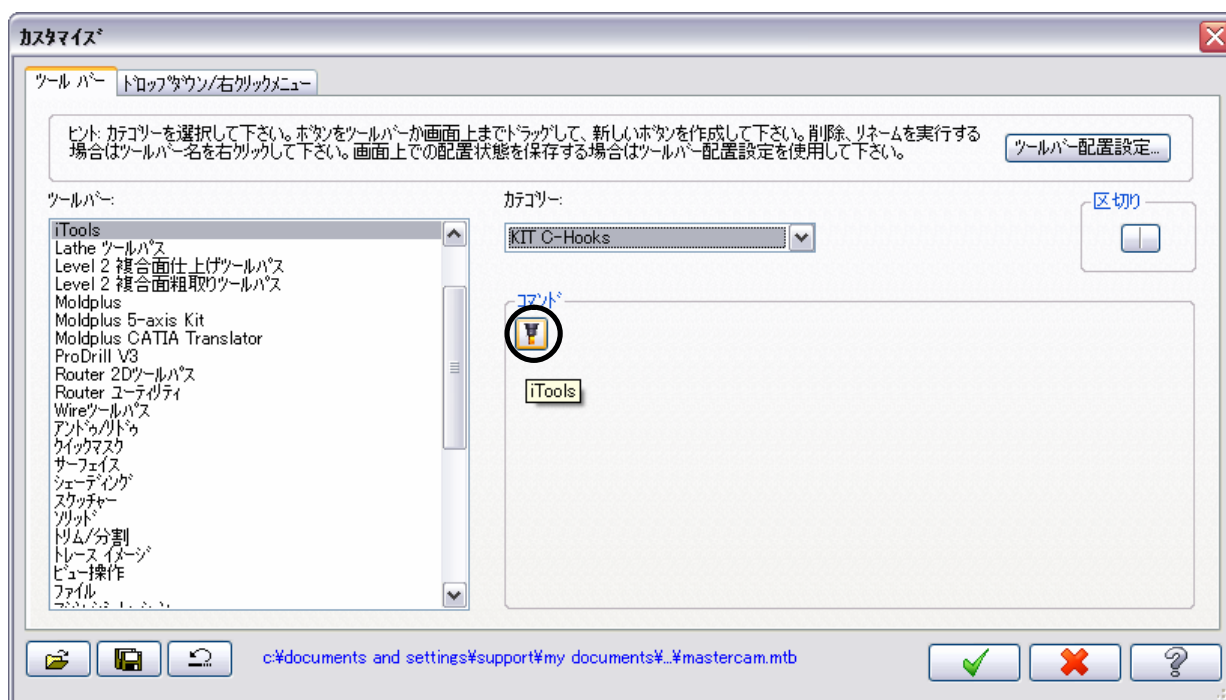


ツールバーの iTools アイコンをクリックしてください。

ドロップダウンメニューから [設定(I)] - [ユーザアプリ実行(O)] を実行したり、キーボード操作で ALT+C を実行して iTools フォルダ内の iTools.dll を選択することも可能ですが、その方法では起動できない場合がありますので、あらかじめツールバーにアイコンを登録しておくことをお勧めします。

## ツールバーへの登録

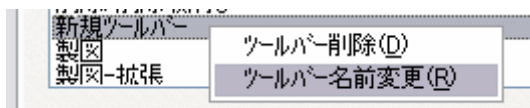
iTools を **MastercamX5** のツールバーに登録して、直接起動することができます。



**MastercamX5** のメニューから [設定(I)] - [カスタマイズ(U)…] を選択します。

カスタマイズダイアログの [ツールバー] ページで、カテゴリから [KIT C-Hooks] を選択します。

[iTools] のアイコンをツールバーにドラッグ・ドロップします。



新しいツールバーが出来ましたら、ダイアログに [新規ツールバー] 表示が追加されます。右クリックで、[ツールバー名前変更] を実行して、ツールバー名を「iTools」等わかりやすい名前に変更してください。

カスタマイズの詳しい操作については、**Mastercam X5** のマニュアルを参照してください。